

気候変動適応の研究会（仮称）について（案）

1. 研究会の設置に向けた実務者打合せのお願い

国立環境研究所では、気候変動適応に係る各分野（農業・森林・水産業、水環境・水資源、自然生態系、自然災害・沿岸域及び健康等）における科学的知見の充実と研究上の連携を促進するため、研究者間の自由な意見交換（交流）を図る場である気候変動適応の研究会（仮称）を設置したいと考えている。

については、各機関の実務者にお集まりいただき、研究会の設置に向けて打合せをさせていただきたい。

1. 実務者打合せの参加者

各機関の気候変動・適応に関する研究プロジェクトに中心的に関わっておられるような方。例えば研究部門の室長クラスを想定しているが、企画部門含め、より適切な方がおられれば各機関の判断にお任せする。

2. 実務者打合せ開催時期

R2年度第一四半期を想定。

3. 打合せ事項

- ・ 研究会の活動内容、参加者の範囲、研究者への周知・参加登録の仕方（メーリングリストの作成等）、開催頻度、分科会の設置の有無、テーマの決め方、事務局の役割 等

2. （参考） 現段階での研究会のイメージ

（1）趣旨

- ✓ 気候変動適応に関連する研究を実施している研究者が集まり、気候変動適応研究に関する最新動向等に関する情報共有を図るとともに、研究の促進に向けた意見交換を実施。必要であれば分野ごとに分科会を設置することも検討。
- ✓ 国立環境研究所で実施している気候変動適応研究プログラムや環境研究総合推進費戦略的研究開発領域（S-18）、その他気候変動適応に関する研究プロジェクトに関する情報共有や意見交換も実施。

（2）開催予定

- ✓ 研究会の第1回は夏頃に開催予定。第1回の議題は、趣旨説明、研究紹介等、2時間程度を想定。
- ✓ 年2～3回の開催を想定。

(3) 事務局

- ✓ 研究会の事務局は国立環境研究所が担う。